

石川県の中学生在が考案したアイデアを商品化！

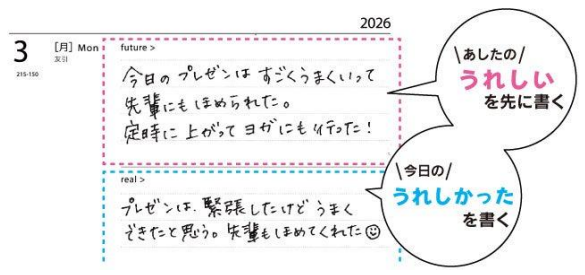
書くだけで毎日がポジティブに！『ポジティブ未来日記』発売

－ 手帳・日記や書籍等の企画・編集・出版を手掛けるグループ会社・高橋書店 －

C&Rグループで手帳・日記やカレンダー、書籍の企画・編集・出版等を手掛ける株式会社高橋書店(本社:東京都豊島区、代表取締役社長:清水美成)は、『ポジティブ 未来日記(No.7)』の販売を高橋書店公式オンラインショップ、Amazon、ハンズ、ロフトで開始いたしました。『ポジティブ 未来日記』は、第28回手帳大賞(2024年11月に発表)において、アイデア大賞最優秀作品賞を受賞した『ポジティブ未来日記～明日の自分～』(山口翔大さん 13才※応募時 石川県)を実際に商品化したものです。

従来の日記帳には「その日のできごと」を書くのが一般的ですが、『ポジティブ 未来日記』には「あした、こんなふうに過ごせたらいいな」というポジティブな内容を、まるで実際に起きたことのように書きます。そうすることで、その未来に向かって行動できるようになり、一日を前向きに過ごすことができるようになります。

『ポジティブ未来日記』概要



▲【記入例】

あしたの“うれしい”を先に書く、毎日がちょっと楽しくなる。

見開きで4日分記入できる記入形式。1日のスペースを「future」と「real」に分けて記入できるようになっています。「future」には、「あした、こんなふうに過ごせたらいいな」というポジティブなできごとを、実際に起こったかのように前日に記入します。「real」には一日の終わりに、実際にあったことを振り返り、日記を書きます。

毎日これを繰り返すことで、「future」に書いたことを実現するために行動が変化し、ポジティブに過ごせるようになります。また、予想通りだった日も、思いがけない発見があった日も、一日を振り返って記録することで気づきが生まれ、「濃い一日だった」と感じられるようになります。

毎日をポジティブに過ごせる付録がもりたくさん！

「今年やりたい100のこと」「今年やめたい10のこと」「3年・5年・10年後の自分」「ポジティブワードリスト」をはじめ、「日本地図」「世界地図」「読みたい本リスト」「みたい映画リスト」など、2026年をポジティブに楽しみ、なりたい自分になるための巻末付録を多数収録しています。



【手帳大賞とは】

高橋書店の「手帳大賞」は、名言大賞とアイデア大賞の2つの部門からなる、「コトバとアイデア」のコンテストです。毎年、思わず手帳にメモしたくなる「身近な人の名言」やあったらいいなと思う商品の企画や使い方のアイデアを数多くご応募いただき、手帳の新しい未来をつくる賞として、進化を続けています。今年開催の第29回は2025年11月11日に結果を発表。手帳大賞特設ホームページでご確認いただけます。現在、第30回の作品応募受付中、締め切りは2026年4月30日です。

手帳大賞HP <https://www.takahashishoten.co.jp/techotaisyo/top.html>

【書誌情報】『ポジティブ 未来日記(No.7)』

<https://www.takahashishoten.co.jp/techotaisyo/28thidea/>

定価:1,705円(税込) サイズ:A6サイズ(148×105mm) ページ数:256ページ

ISBN:978-4-471-85470-6 JAN:4517163854709



アイデアを応募した 山口翔大さん 13才※応募時 学生(石川県)
『ポジティブ 未来日記』は、毎日を前向きに生きたいという思いから作りました。この手帳によって部活動の試合や学校のテストなど、さまざまな場面で前向きに過ごすことができ、実力を最大限に発揮することができました。

■株式会社高橋書店 会社概要

本 社 : 東京都豊島区東池袋三丁目1番1号 サンシャイン60 14階

創 業 : 1939年10月(高和堂として)

設 立 : 1954年7月(株式会社 高橋書店として)

代表者: 代表取締役社長 清水美成

事業内容: 図書出版(日記・手帳、カレンダー、家計簿、生活実用書、就職・資格試験書、語学書の編集・企画業務のほか、営業など)

U R L : <https://www.takahashishoten.co.jp/>

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社高橋書店

広告・広報部

E-Mail: k.koukoku@takahashishoten.co.jp

■株式会社クリーク・アンド・リバー社 会社概要

本 社 : 東京都港区新橋四丁目1番1号 新虎通りCORE

設 立 : 1990年3月

代 表 者: 代表取締役社長 黒崎 淳

拠 点 : 東京(本社)・大阪・札幌・仙台・さいたま・横浜・川崎・高崎・金沢・名古屋・京都・神戸・高松・広島・福岡・熊本・那覇/ソウル・上海・北京・ロサンゼルス・モントリオール

事業内容: 映像、ゲーム、Web、広告・出版、作家、舞台芸術、建築、AI/DX、アスリート分野のプロフェッショナルに特化したエージェンシー事業(派遣・紹介)、プロデュース事業(開発・請負)、ライツマネジメント事業(知的財産の企画開発・流通)を展開しています。C&Rグループとしては、医療、IT、会計、法曹、ファッション、食、ライフサイエンス、CXO、アグリカルチャー分野で同事業を展開しており、その分野は合わせて18にまで拡大しています。

U R L : <https://www.cri.co.jp> (コーポレートサイト) | <https://www.cri.co.jp/website-sns/> (公式サイト・SNS一覧)

<https://www.creativevillage.ne.jp/> (プロフェッショナル×つながる×メディア「CREATIVE VILLAGE」)



【報道機関からのお問い合わせ先】

株式会社クリーク・アンド・リバー社 経営企画部 creek@hq.cri.co.jp

TEL:03-4550-0008 FAX:03-4550-0018 URL:<https://www.cri.co.jp>